第278回　西区在宅ケア連絡会例会　（案）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和5年5月１8日（木）18：30～19：30

Zoom開催

1. みなさまお疲れさまです。
2. 報告・連絡

・　277回例会　　4/13（木）　＜札幌市医師会西区支部　事例検討研修会と合同開催＞

テーマ　オール西区で取り組むフレイル予防～令和４年度西区地域ケア会議報告より

　　　内容　・フレイルの概念について

　　　　　　　・フレイル予防に関する札幌市全体の動きについて　令和4年度市地域ケア推進会議

・西区地域ケア推進会議とフレイル予防　パンフレット、未利用者支援について

・フレイル予防に関する具体的な取り組みについて　～短期集中予防型サービス・介護者のつどいについて

　　　　　　　・未利用者へのアプローチ　～フレイル改善マネージャー設置へ～

3.　 「在宅医療・介護と法律トラブル」

＜在宅医療・介護連携推進事業　在宅医療提供体制整備業務　西区支部令和５年度事例検討研修会と合同開催＞

　皆さんから寄せられた、困っている“事例”などについて解説と共に、相談窓口についてご案内いただきます。

講師　北海道合同法律事務所　弁護士　中島哲さん（札幌弁護士会　高齢者障害者支援委員会委員）

**○事例**

①処方箋FAXが16時近くに到着。病状から当日中の訪問が良いと判断し17時過ぎに訪問。家族は不在で本人が玄関を開けてくれた。薬の説明、保険の確認等を終え、本人はかなり辛そうだったのでお詫びし薬局に戻った。21時頃に夫より電話があり、「重体なのに、なぜ対応させた、悪化したらお前が責任をとれ」という内容の苦情を受ける。後日夫が在宅している日にお詫びに伺うことをお伝えした。訪問の際、「不法侵入で警察に訴える」のほか暴言の限りを浴びせられた。以上の様な経緯にて、現在は他の薬局が訪問している。上記のようなケースで、「悪化した時の責任」、「不法侵入」は法的に問われるのでしょうか。

②医療機関の受診が途絶えている独居高齢者の状況を確認して欲しいと、最近安否確認の依頼が増えています。最近、訪問したケースでは、本人が引き戸を開けてくれたので、事なきを得たが、施錠してある場合等どう対応すると良いのか悩むことが少なくありません。家族の連絡先を複数確認することが多いので、家族に立ち会っていただくことが多いものの、緊急対応が求められる際に家族が遠方の方で直ぐに来られない場合もあります。事業所のフローチャートには、行政や警察に連絡することになっております。安否確認の際に、法的に問題とならない対応について教えてください。

③カスタマーハラスメントについて

自宅訪問中に家族の暴力で怪我をしました。家族は精神障害をお持ちのようで、元々訪問の度に暴言を浴び、トラブルに巻き込まれぬよう個人的には留意していたようです。最近は利用者の体調変化に伴い、家族の病状が悪化していた可能性があると考えられています。法律の専門家に相談したほうが良いケースの見極めなど教えていただきたいです。

④介護サービス提供中の事故について

介護事故は事業所から市町村に対して報告されていますが、厚労省は全国の介護施設で発生した事故による死者数や原因などの情報を収集・分析し、結果を公表する方針の様です。今後介護事故を防ぐ取り組みが一層強化されると予測していますが、介護サービス提供中の事故について、最近の動向や教訓的な事例など教えてください。

**○弁護士への相談窓口の紹介（高齢者障害者分野）**

4.今後の予定

　　○279回例会　6月**15**日（木）　18：30開始　オンライン形式　「新型コロナウイルス感染症５類移行後について」

　5類への移⾏によって社会的ルールは変更されますが、新型コロナウイルスの性質が変わるわけではなく、医療機関での感染対策の基本は変わりません。有症者を診療する医療機関を増やそうと行政や医師会から発信されたものの、発熱者が受診を拒まれたという声が未だに届いています。受診、検査、治療に要する費用がどのくらいなのか等解消すべき疑問が数多くあるようです。札幌市では、新型コロナについての相談窓口が変更になり、抗原キットの無料配布が終了しています。

5/8以降何が変わったのか、確認し合いたいと思います。

5.　２80回例会以降

開催週について・・・これまで第２木曜日としてきましたが、６月は第３木曜日と致します。各事業所の請求事務業務等を配慮したものです。今後も第３週で検討したいと考えていますが、不都合だという方、ご意見等をお寄せください。

開催形式・・・　オンライン形式から、ハイブリッド形式、対面形式への移行を検討しています。

内容・　各職能団体等からの報告・意見交換を継続します。

・　西区コンセンサス、地域フォーミュラリー、入退院フォーマット、ICT活用、　等々取り組むべき課題も残っています。

・　地域住民の皆さんとのシンポジウムを検討しています。

・　地域医療構想について多職種で検討します。

・　西区支部との合同企画　在宅医療介護連携推進事業、地域ケアに関する研修会、西区三師会、西区病院協議会